



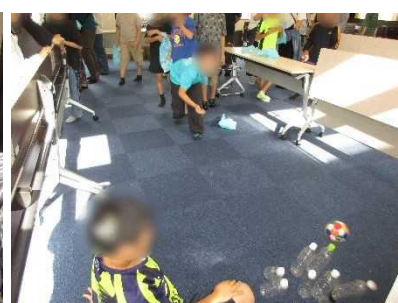
1 明南小4年 総合的な学習の時間『プロジェクトX』

明南小4年生は、希望をもとに立ち上げたグループで活動を進めてきました。計画してきたメンバーがリーダーになって、実践できる活動を、学級みんなで参加して取り組んでいます。保護者にも、参加・協力をいただいています。2つの企画について紹介します。

＜お祭り＞作って遊びたいグループ 9月29日（月）

◎ねらい

- ・活動を見通して計画を立てる力をつけるとともに、それを実行して活動を振り返ることができる。
- ・友だちと協力して取り組んできたことに感謝と喜びの気持ちを持つことができる。



グループの子どもたちは、①しゃてき（割り箸でっぼう）、②くじ引き（景品くじ）、③ボーリング（ペットボトル）、④空気砲（的当て）の4つの遊び場を作りました。手作りの景品も用意して、参加する仲間やお家の方々を楽しませてくれました。

＜お弁当作り＞お弁当を作りたいグループ 10月1日（水）

◎ねらい

- ・活動を見通して計画を立てる力をつけるとともに、それを実行して活動を振り返ることができる。
- ・友だちと一緒に調理活動を行うことで、協力する力をつける。
- ・安全な用具の扱いや調理の仕方を意識して活動に取り組む。
- ・自分たちの育てた野菜に感謝の気持ちを持つことができる。



おかずは、ニンジンとピーマンの炒め物、ゆでブロッコリー、卵焼き、ウィンナーです。主として、自分たちで栽培した野菜を使ったおかずを考えました。家庭科は来年度からですが、お家の方にもご協力いただきながら、調理を進めていました。お家から各自持ってきた白米と一緒に美味しくいただきました。



2 明北小1年 生活科『地域に出て どんぐり拾い』

9月22日(月)



なかよくたのしく どんぐりひろい

<明北小1学年だより>

22日(月)に、1時間目から、あやめ公園まで歩いてどんぐり拾いに行きました。道中も楽しいものでした。消防署近くのお宅でかめを見たり、柿や栗が実っているのを眺めたり、暑くなくちょうどよいお散歩日和に恵まれました。

公園には、3種類のどんぐりが落ちていました。大きめで帽子がギザギザしているのは「あべまき」、小さくて帽子がしましなのは「しらかし」、帽子がザラザラしているのは「こなら」か「みずなら」かな、と図書館から借りた本で確かめました。どんぐりを拾った後は、龍門淵公園へ移動しました。子どもたちでじゃんけんを始めて、みんなで遊具のところで「アスレチックおにごっこ」を楽しみました。スピードの出るすべり台を滑ったり、細いところを走り抜けたりしながら、とても仲良くおにごっこができて、よい時間になりました。

帰りに、潮神社から少し戻った道沿いに、「くぬぎ」の大きなどんぐりが落ちていることを教えてもらって、みんなで拾いました。廃線敷を歩いてススキを見たりしながら、3時間目の終わりに学校に戻りました。

3 明北小1学年担任『こども園の先生と生活科教材研究』 10月6日(月)



どんぐり拾いを終えた担任は、明北認定こども園に出向き、園の依田代表と「どんぐりを使ったもの作りや遊び」について、話をする機会を持ちました。

よく知られた「コマ」や「やじろべえ」を作るにしても材料や作り方が違ったり、思いもよらない小物作りの発想があったりしました。どんぐりを長持ちさせる方法や、様々な実や葉を使った染め物の話も興味深かったです。

環境設定についての話もしました。園では、保護者や地域の方から、子どもたちの遊びにつながる素材をいただいているとのことで、紹介もして

いただきました。できるだけ様々な素材を用意し、子どもたちが自由に選んで楽しめるようにしているとのことでした。小学校から、「どんぐりの穴開け機」を持って行きましたが、必要に応じた用具の貸し借りも考えられそうです。とても有意義な懇談の時間になりました。